

保内地区社会福祉協議会の状況

令和7年4月現在				設立年月	平成19年9月
会 長	桑田 勇雄		副会長	横井 信一 ・ 坂本 明美	
事務局所在地	地区センター内 ・ 公民館内 ・		その他（会長、事務局長宅等）		○をお願いします
事務局TEL	—	事務局FAX	—	事務担当	田中 勇
人 口	6,523 人	世帯数	2,898 世帯	高齢化率	34.19 %
主な活動等	○健康づくり活動 ・ 若さを保てる運動教室と昼食会(食改)、健康づくり展の開催 ○高齢者慰問活動 ・ 75歳以上一人暮らしの方に、誕生日祝福プレゼントの贈呈、配食、おせち料理の配布を安否確認も兼ねて訪問 ・ 70歳以上一人暮らしの方に、花鉢贈呈および小学生が激励作文朗読 ・ 喜寿祝いの「杖」贈呈 ○ケアネット活動 ・ 民生委員と福祉推進員が中心となり、見守り・声かけ活動 ○広報・啓発活動 ・ 地区社協や各種団体の活動や報告事項を掲載し、地区内に全戸配布 ○いきいきふれあいサロンの実施（老人会に事業委託） ○あんしん台帳・あんしんマップ及び緊急連絡カードの作成、配布 ・ 台帳・マップを民生委員児童委員協議会と連携し、29自治会へ配布    運動教室 小学生と高齢者激励訪問 おせち料理配布				
会長のメッセージ	「住みよいまち 福祉が息づくまちづくり」を活動目標として各種団体の皆様のご協力を得て地域福祉活動の推進に取り組んでいます。 少子高齢化が進み、令和元年に30%だった高齢化率が令和6年には33.8%と増加しています。半数以上の方が後期高齢者になり、14歳未満の子供は8.7%と1割を割っています。保内地区住民全体で、見守りや支え合うことが大切です。 保内地区の皆さんが「明るく 楽しく 元気よく」過ごせるように活動を進めていきたいと思っています。				